

2025年4月1日

日本の医療を支える地域医療の実体験

JCHO ポリバレントファーマシスト育成について

JCHO PHARMACIST

全国の病院で病院薬剤師不足が課題となる中、独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）は薬剤師の育成に本気で取り組むため、新卒薬剤師（薬剤師レジデント）を対象に、急性期から慢性期において、効果的な薬物療法支援やチーム医療の推進、さらに地域医療に貢献できる病院薬剤師を育成する「ポリバレント ファーマシスト育成研修プログラム」を開始しました。

急性期から慢性期における多様な薬剤師業務を広く経験し、きめ細かいフィードバックを受けることで、ポリバレントファーマシストに必要な基礎的能力を得ることができます。また、常勤（任期なし）待遇のため、プログラム修了後も引き続き病院薬剤師として研鑽を積むことが可能です。

■ 2025年度実施施設

- JCHO 東京新宿メディカルセンター（東京都）
- JCHO 相模野病院（神奈川県）
- JCHO 金沢病院（石川県）
- JCHO 大阪病院（大阪府）
- JCHO 徳山中央病院（山口県）
- JCHO 下関医療センター（山口県）

また、新たにJCHO病院に常勤採用となる薬剤師向けに2025年度から、勤務継続により返済免除される就職支度金貸与（上限100万円）と奨学金返還支援金貸与（月5万円まで、最長10年間）を開始しました。

※ポリバレント／polyvalent とは
科学用語で「多価」の意味、病院薬剤師でいう広い視野と知識を持ち、
様々な場面における課題解決能力の高い人材

詳細・お問い合わせ

独立行政法人 地域医療機能推進機構

JCHO本部 医療課 03-3445-0862

